

元航海記事

皇太子御航海記 航路豫定表

日時	目標	針分	方位	距離	航路	航程	累計	記事
15 ^時 10-0A	碇				02 deg	11	11	10A出港 10K月 286 HW 11-38P Δ.W 15-46A
11-15A	Rogor Lt	NW	1	244	130	141	日波 5-50P	
16 ^時 0-45A	Boi Pt Lt	NW	3/4	266	58	199		
6-45A	Mollat Lt	N	1/4	300	44	203.4	日出 6-1A	
7-15A	Plta Grassia da Barra	右正	1	02 deg	8.6	212	7-30A 港口=7 Pilot 入 9-00入港 HW 11-29P Δ.W 16-36A	

(2) 原速カ十節

(3) 出入港リオ出港九月十五日 サントス入港 九月十六日

(4) 吃水

出港	出港時	前部	後部
出港	二六—八		二七—一〇
入港	二六—七		二七—八

(5) 石炭

0114

(b) 清水

出港時	九。四	平常用
入港時	八三九	二四五
消費量	六五	一四

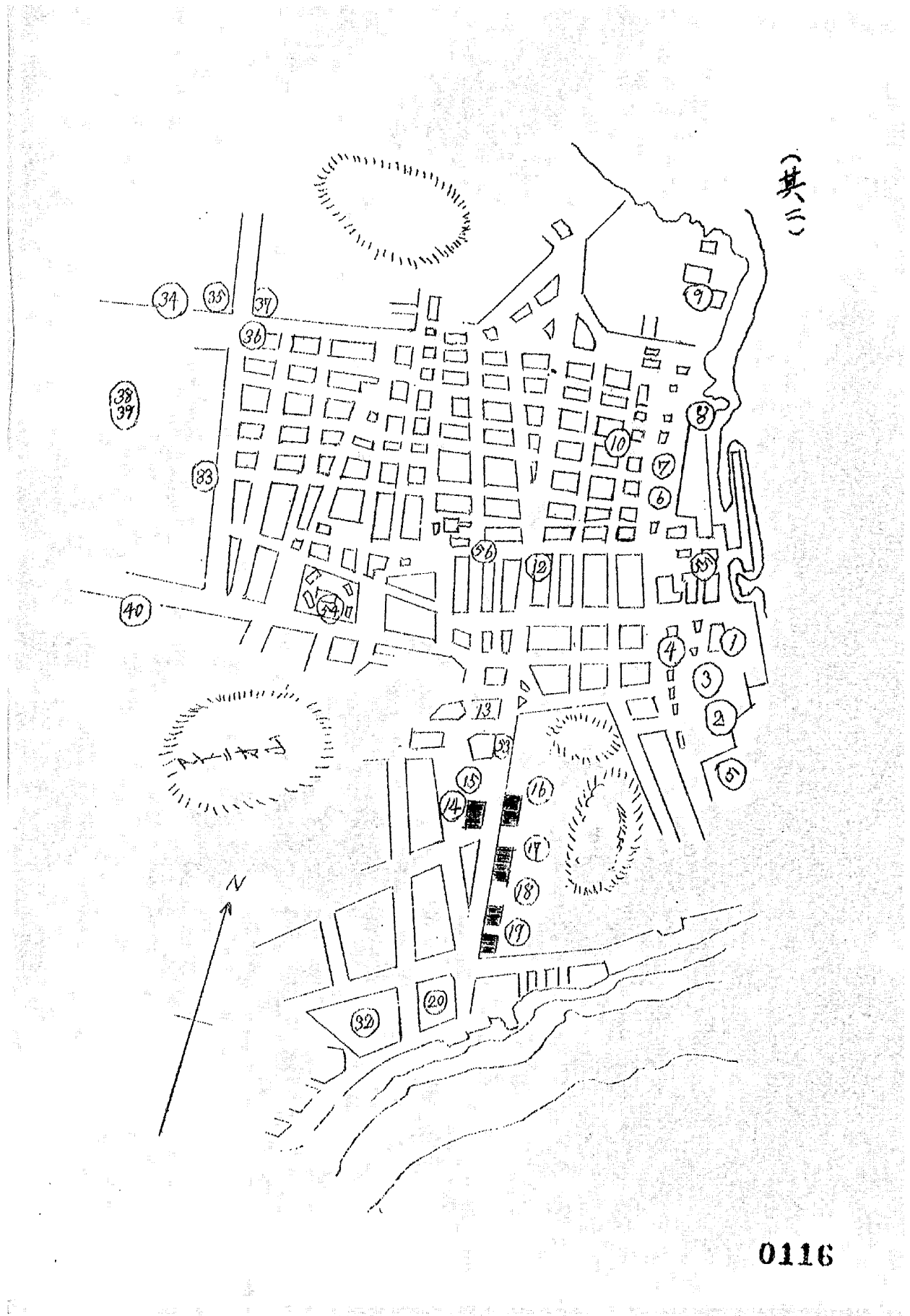
出港時	二六五	飲	二八二
入港時	二五七	八。〇	二七四
		雑	

(c) 患者(一日平均)

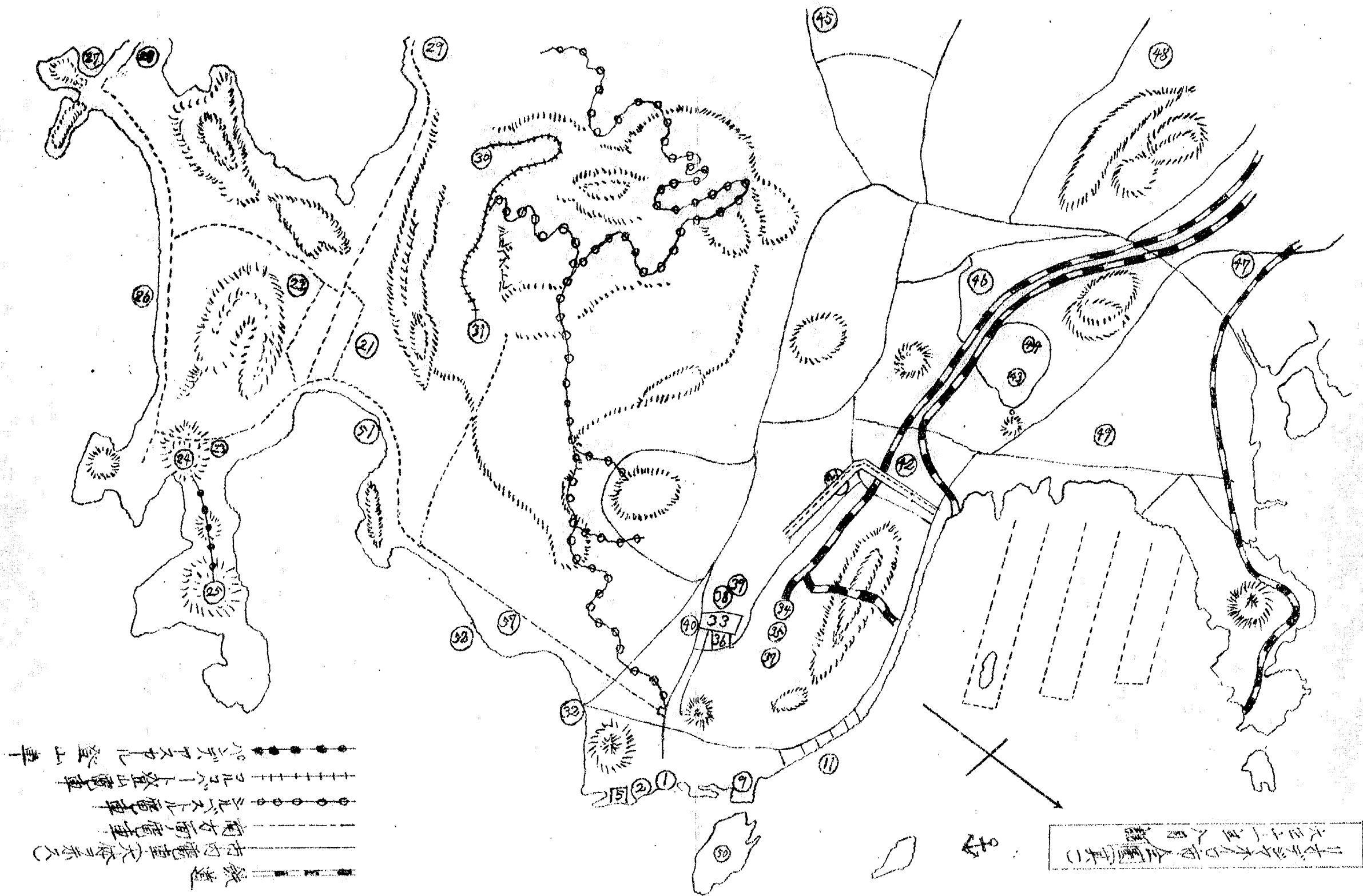
候補生 受診 三 休業 一
 下士官兵 受診 一。 休業 四

(d) 航路状況

白甘島ヨリグシオス島ニ至ル間偏東北流ノ多北方向ニ七湮偏位ス
 グシオス島ニカウアベイラス角ト全燈質一燈光新設セラル
 出入港共港口沖ニ多少ノ霧アリタリ



- 1 波止場
- 2 ニテロイ行渡場
- 3 逓信省
- 4 電信局
- 5 市場
- 6 郵便局
- 7 株式会社取引所商業会議所
- 8 海軍省
- 9 海軍工廠
- 10 横濱正金銀行支店 教会堂
- 11 埠頭 税関倉庫
- 12 シヨナルドコムズ才新聞 海底電信局
- 13 中央電車停留所 (五ツテホ元直前)
- 14 海軍俱樂部 (永友社)
- 15 市立劇場 (ミニニハル)
- 16 美術學校
- 17 圖書館
- 18 高等法院
- 19 陸軍俱樂部 (曆行社)
- 20 モンロー宮殿 (國金下院)
- 21 日本公使館 領事館
- 22 墓地
- 23 農商務省医科大学
- 24 ハンデアスカル登口
- 25 ハンデアスカル(山)電車
- 26 コバカハナ海岸
- 27 アルポアドル海岸
- 28 カントヤ俱樂部
- 29 植物園
- 30 コルゴバート(山)
- 31 コルゴバート行停車場
- 32 ヲセイヨ公園
- 33 レボグリア公園
- 34 中央鉄道停車場
- 35 陸軍省
- 36 市役所
- 37 外務省
- 38 國金上院
- 39 造幣局
- 40 消防隊
- 41 アニゲマンゲ
- 42 ペトロリス行停車場
- 43 キタテホアピスタ公園
- 44 博物館
- 45 ナジユカ
- 46 競馬場
- 47 企 右
- 48 動物園
- 49 プラサマニヤルレオドロ
- 50 イリヤタスゴラス海兵團
- 51 ボタマゴ海岸
- 52 フラメンコ海岸
- 53 リホブライテ通り
- 54 マデララス公園
- 55 土月十五音公園
- 56 オビートル
- 57 バイタル通り



0118

第八サントス港

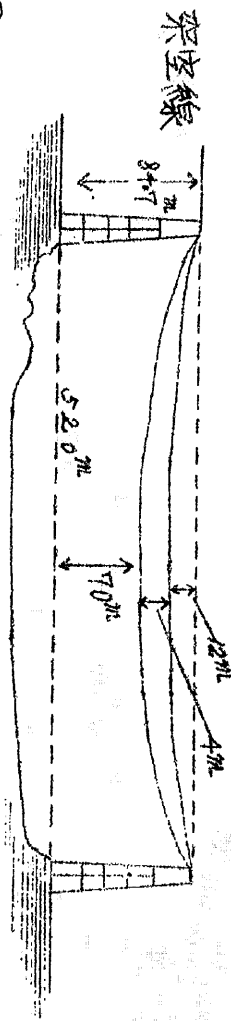
一、港、本土及サニヴィンセンテ島ノ間ニ在セル天然港ニ人五ヲ加ヘタル良港ナルモ一見河港ノ如シ。港口ヨリ市街前方錨地迄約五哩ノ間、通路幅員ニ乃至三健半ヲ有シ。低潮時水深五乃至六尋底質泥。錨搔良好ナリ。幾多繫船岸壁アリ。水深ニ三乃至三〇呎ヲ有シ。荷役ハ總テ岸壁ニ於テ行フ。

艦隊ハ最モ上流ニ繫留ス。當初ハ岸壁ヨリ數呎ノ所ニ繫留セシ爲メ、艦側ノ一部軟泥ニ觸レシヲ以テ約十二呎平方ノ木框ヲ浮ベシ之ヲ防止セリ。

本港ハサンパウロ州ノ良港ニシテ本邦及伊太利移民ノ上陸港トシテ知ラル。輸出ハ伯國第一位トシテ國産珈琲ノ大部ハ此地ヨリ輸出ス。バナナ亦然リ。

港口トサントス市トノ中間ニ動力點燈用架空線アリ。艦隊各艦揚高五十米内外ノ高檣ヲ即ス必要ナシ。

尚當港ハ伯國戰艦ニナスセラズ級吃水ニ九呎ニテ潮時ヲ選ブトナク自由ニ出入スルヲ得タリトナフ。



二、天候 南西風以外錨地危險ヲ感スルコトナシ
三、船渠 皆無

四 水先案内 船舶ノ出入頻繁ニシテ水先強制ナルヲ以テ水先人数多ク于数名ニ及ブ
Sinmas Pt 附近ニテ乗艦ス水先船ハS旗ヲ揚グ

五 繫留棧橋 *Mount Serajat* 信號所ノ北五度東岸壁ニ繫留ス繫留埠頭ノ延長一哩半及

六 禮砲 國旗ニ對スル礼砲ハ行ハズ又繫留中ハ礼砲ヲ施行セズ

七 上陸棧橋 ドック會社ノ東側及停車場(サンパウロ線)北方ニヤリ水深シ

八 郵便局 停車場(サンパウロ線)ノ西

九 海軍官憲サントス港務部(部長ハ海軍大佐)

一 在港艦艇 英 *フードレパルス* 港外泊 本隊ニ先チ出港ス(墨國) *ブラボ*

二 無線電信 *Mount Serajat* = 無線電信ノ受信所ナリ

三 燃料石炭貯藏量 勘ク石炭棧橋アルモ水深八呎ナレバ深吃水船ハ河流ニテ石炭貯積

取ル價格二噸約五七志積込能力一日三。噸位 重油貯藏量 勘ク價格二噸八。志

沿岸航船ハ當地特産 *カブニ* ナリ樹ヲ乾燥シ石炭ノ代用トス

三 清水水道栓ヨリ直接支給スルモ質良好トハ古ニ難シ支給量ニ制限ナシ

港	港	2	1	5
噸	噸			
米	米			0

量(噸)	雜用米	
	合計	
	1	4
	2	9
供給會社名	Compañia Sincos de Santos	
單價	1500 (28.5 錢) <small>和國海軍の好意に依り無料</small>	
搭載所要時間(時分)	1	0時—50分
搭載方法	揚	揚 水 筒 船
記 事	飯料=供セザルヲ可トス 25ト積水船ニ實テリシ	

- 一三 灰芥、廢分 灰貨車一臺五。ミルリスナレ共伯國海軍ノ好意ニ依リ無料
- 一四 食糧品 豊富 特ニバナ、ノ産出夥シ
- 一五 主要輸出品 珈琲 皮革 護美
- 一六 主要輸入品 雜貨 布類 鐵及鋼製品 シニート 石炭 セメント 石油 食糧品
- 一七 人口 約十萬五千
- 一八 衛生狀況 良好ト云ヒ難シ 岸壁ニ横付スル時ハ極メテ多数ノ蠅來ル
アミバー 赤痢 極メテ多シ 當國ニテハ傳染病トシテ取扱ハガルガ如シ
- 一九 通貨 一ミルリス — 二十八錢五厘

0121

二 交 際

(1) 柏國官憲、敬待

水先案内料、岸壁繫留料、清水料等全部無料トセリ

(2) 藤田總領事、敬待

司令官艦長、幕僚

晚餐

總領事官邸

准士官以上(候補生ヲ除ク)

レセプション

(3) 在留邦人、敬迎

(1) サントス市在住邦人

准士官以上總員

園遊會

下士官兵總員

市内案内

艦隊乗員

市内電車無賃乗車券

(4) サパウロ市在住邦人

准士官以上總員

晝食、饗應

サパウロ市見學ノ際

下士官兵總員

茶業、饗應

サパウロ市見學ノ際

柏國地圖二枚

サパウロ市敬迎團ヨリ

サハパウロ市地圖六枚

サハパウロ市歡迎國ヨリ

ハダタハラレジストロ チエキア方面見學、際大十歡迎ヲ受ク

士官一同 ピンガ酒(當地特産)一打

レジストロ地帯人等贈リ但此海六粗
製ミテ賜買ヲ言ルヲ以テ飲用スルヲ
可クトナセリ

(四)サンパウロ行、際鐵道會社(美人經營)ハ乗車賃五割引トナセリ
(四)司令官主催

日伯人 十五名	午餐會	旗艦タル浅間
日伯人 十名	アットホーム	全 右

三、退艦者少尉候補生黒瀨淳ハ肺炎如客兒、爲々當市サンタカサ慈善病院留

市テ最モ完備ナリ)入院最近便ニテ帰朝セシム
服装等一種軍装

三、在留邦人ノ状態 括弧外ハサントス市及附近 括弧内ハサンパウロ市及附近

魚撈採藻 六六名 大工右官石工ペンキ職 二六名(五八名)

工業労働者 六。名(五三名) 車馬自働車運轉手 二。名(六五名)

家事被働人 二。名(一六。名) 會社、銀行、商店員 三。名(二二名)

邦人合計サントス附近八。名 サンパウロ附近一五。名

二四名所

(一)モンテセラント 高サ百米、遊覽地ニシテサントス市一望ノ内ナリ又無線電信受

棧局アリ

(2) ゴンザカ 遊覧地海水浴場電車八三三番十四十二番ノ往復アリ

(3) ミーラマル 遊覧地電車四七三十四番ノ往復アリ

(4) イーリヤホンマント一名サントス江島ト称シ海望日本ニ似タリ電車ニ番日土
曜日六十三番ノ海岸線往復ス

(5) サンヴィンセンテ伯國發見ノ旧跡ニテ邦人漁夫数ヶ族アリ電車ニ番終點

(6) ホンタダフライヤー港口ニテ邦人漁夫数ヶ族アリ電車四三十四番ノ往復アリ

(7) カホ格蘭デ邦人野菜業ノ發展地電車十七番

(8) 市場 電車八十八番

(9) ガルシャー 海水浴場避暑地風景良シ一時間毎ニ六番ノ波止場ヨリ往復ス

蒸汽ニテ對岸ニ渡リ輕便汽車ニ乗リ替ヘ三十分ニテ達ス往復切符ニルリス

十リ

(10) 電車ハ全部市中央ヨリ發シ中央ニ歸ル但シ十三番線ハ海岸線ノ

二五 買物

(1) 珈琲 豆 年ヲ経ル程良シ

(2) 粉珈琲ノ在リシモハ在ニ鐵村ナキ爲メニヶ月ニテ香氣ノ大部分ヲ失フ故ニ紙袋入

リヲ買ヒ之ヲ適當ナル在ニ入レテ鐵村セシムルヲ得策トナス種類多ク一キ口(紙袋入)

ノ價格一リヨリ三五ミリニ至ル

二六 サノハウ市肉ノ名所

(1) 公ゼオ (博物館)

(3) マクドローロ (半殺場)

(4) マツグリマツソン公園

(6) 州知事官邸 大劇場

石航海記事

(1) 自サネ久至バスアリス 濠定航路表

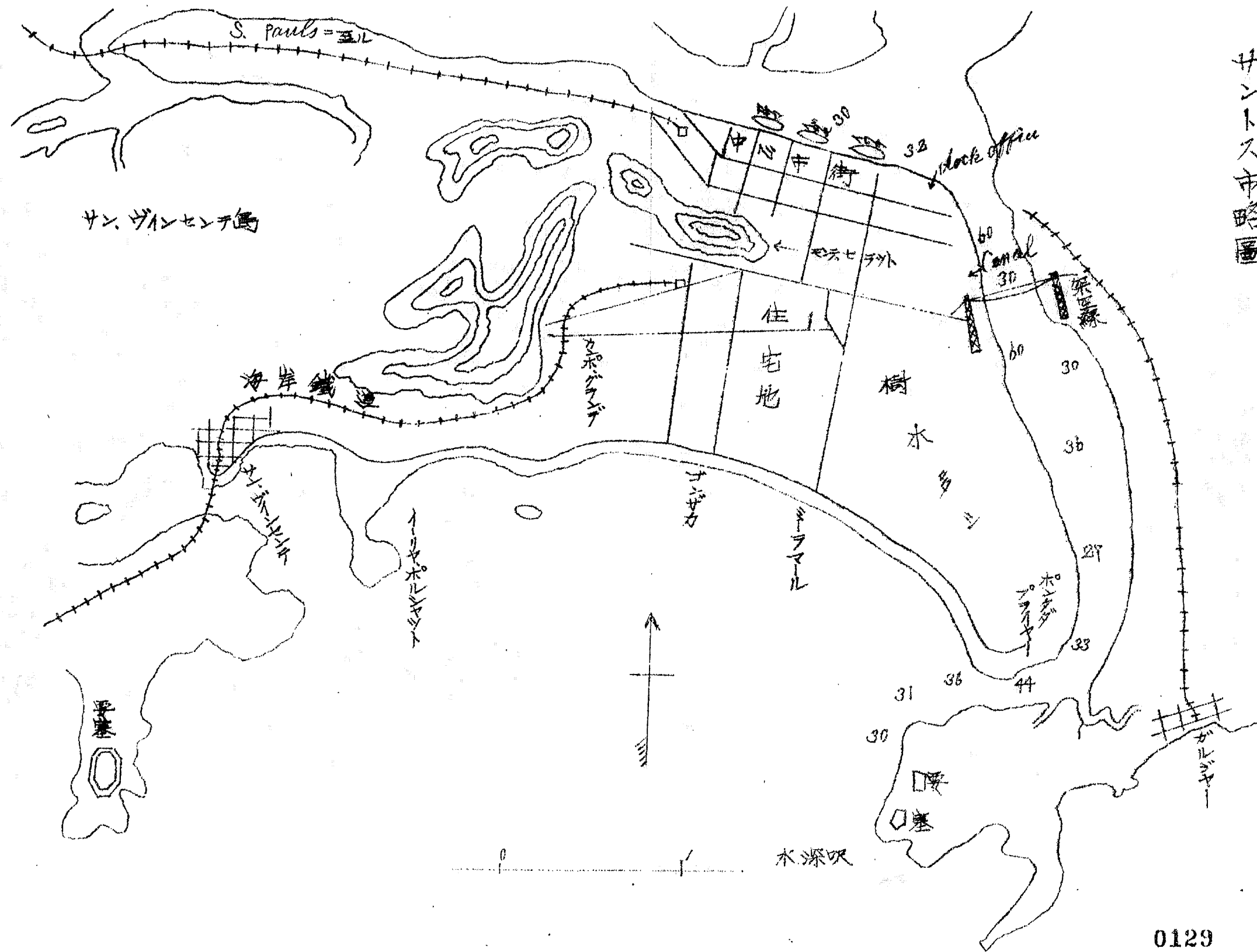
(2) ブタタン 毒蛇研究所 (毒蛇刺せざる者同種類蛇毒液ヲ注射シテ治療ス)

(5) ルス公園

標	方位	距離	航路	航程	果	斗
Logosia Lontro Lt	北	10'	205	506	5	27
32 50	0S 24W		218	159	6	86
34 52	6S 20W		243	135	8	21
Latoo I Lt	N48W	8'6	W(mag)	57	8	78
English Isle Lt	S	2'3	WSW	20	8	98
Racalooka Isle Lt	WSW	1'4	WSW	115	10	13

原速力十第

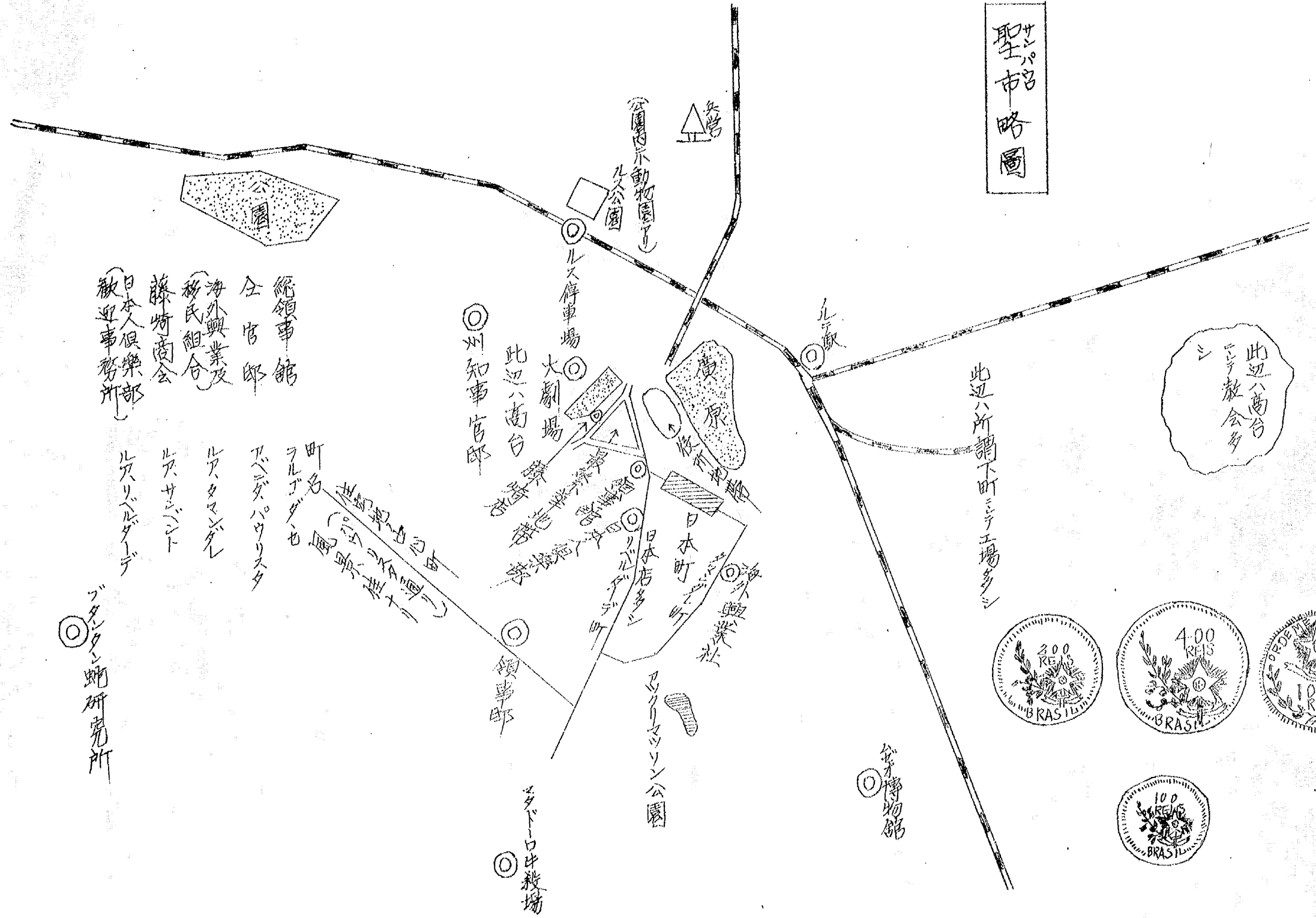
0128



サントス市略圖

0129

サンパウロ
聖市略圖



貨幣ミルレウス(千レイス)約一〇〇日
紙幣ミルレウス 約三七五銭

此辺ハ高台
シテ教会多シ

此辺ハ所謂下町ニテ工場多シ



総領事館
全官邸
海外興業及
移民組合
藤崎商会
日本人倶楽部
歓迎事務所

町名
フルアデモ
ルネサンス
ルアタマンタ
ルアサビント
ルアリルターデ

ブタタン蛇研究所

0130

山崎水

入港時	出港時	
二六—一。	二六—七	前部
二六—。	二七—六	后部
淡水	サンク出港際	

(3) 石炭

消費量	入港時	出港時	
二九四	四六五	七五九	行動用
三	一七九	一八二	平常用

(4) 清水

入港時	出港時	
一八二	二三三	缶
一四二	六三	飯
七四	二八六	雑

0131

(5) 患者 (一日平均)

候補生

受診 七

休業 四

下士官兵

受診 一三

休業 五

(6) 航海ノ状況

天候良好海上平穩口ボス島附近ヨリ海水比重ヲ減ジロカラダニ於テ殆ド

眞水トシ

第九 ヴノスアイレス港

一港 (1) インガチ水道ハ幅約五。米水深八呎内外一五——八番浮標附近ハ最モ

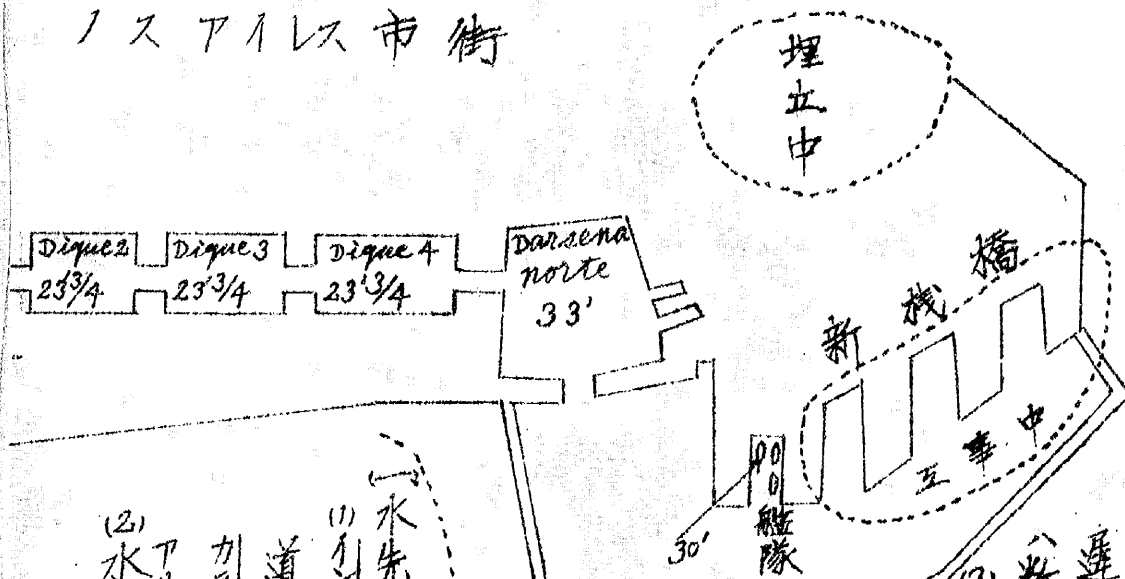


風連吹スル時ハ時トシテ潮高十数呎増加スルコトアリト去フ

(2) 潮高ハ風向及風力ニ從ヒ一定セズ偏南東

浅クニ六呎ニ過ギサルヲ以テ高潮時ヲ利
 用シ通過スルヲ要ス當隊入港時ハ最
 高潮時ナリ水先人ノ言ニ依レバ底質
 ハ軟泥ニシテ艦底ニ至リ四呎泥中ニ没ス
 ルモ航行上差支ヘナシト去フ但シ復水器
 ノ海水吸入口ハ可成上部ニ取付クルヲ
 要ス内港水道ノ幅ハ約百米水深ニ
 十八呎内外ナリ

街市イルスノ

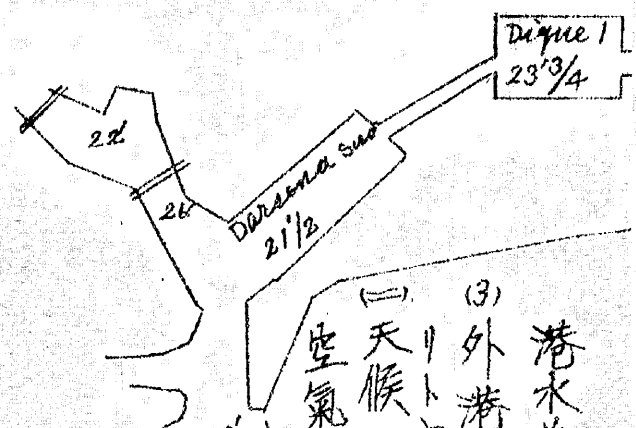


港内ノ高潮時ハレカ列比シ約四時間四十五分
 遅ルヲ常ト六潮ノ干満ハ一日ニ回ナルモ風向ニ依リテ
 ハ数日間上昇ヲ繼續スルコトアリト云フ
 (1) 内港水道通過ノ際内港ヨリ三湮ノ處ニテ曳船
 ニ隻ヲ附ス曳船料ハ出入ヲ合ニ隻分約千五百
 圓ヲ要ス
 (2) 繫留埠頭
 水深三十呎ニテ目下五事中完成ニ尙未
 ニ今午ヲ要スト云フ埠頭ノ長廿三五米
 幅約一五〇米ナリ
 (3) 北水道
 (4) 水道通過ノ際復水器ノ作動良
 好ニテ常ニ調節ノ回轉ニ同一
 ノ費速カヲ得タリ

一水先案内
 (1) インドナノ水道入口レカラダ燈船附近ニ於テ外港水
 道水先人ヲ乗艦セシムルヲ要ス該水先人詰所ハレ
 カラダ燈船側ニ碇泊シアル Dock No. 200ニ常ニ数名
 アリ
 (2) 水先人ハ内港外港ニ種類ニ分レ内港水先人内

0133

ハ



港水道入口附近ニ乗艦ス

(3) 外港木先人ハ七十名内港木先人ハ四十五名アリト云フ

リト云フ

(4) 天候 バンスアイレストハ良キ空氣ノ意味ニシテ

空氣清澄ナリ 温度ハ宮崎町ニ相當シ十月ハ

22' 南水道 一月ノ降雨平均九日ナリ

(5) 船渠

北繫船堀北側ニ二三乃至三〇噸モ二個アリ

一番堀ニ約四千噸ノ浮船渠アリ

(四) 天文台

Observatory of Catalos. (mirrors) = 於テ天体氣象觀測ヲ行フ

(五) 報時球ナシ

北繫留池側港務部ニテ發光信號ニ午後九時二十分ヨリ三十分迄報時

信號ヲ行フ

(六) 礼砲

ブエンスアイレス水道内港ヲ去ルニ料附近ニ行フ答砲ハ同水道北ガ

ニ碇泊セル軍艦パトリヤドパトリカパラナ、インデペンデンシヤ三隻編制ヨリ

行フ

0134

由郵便局

中央郵便局

(Conces Central) Pma Calle Conventes 426

由海軍官憲

海軍省 第一海軍區鎮守府 海軍工廠

由無線電信

港務部内ニアリ標準時午后十時報時信號ヲ行ノ目下 Nippon I

由在港艦艇

東方ニ大無線電信局ヲ建築中ナリ

由新聞電報

伯(ミナスゼラス) 墨(ブラボ) 運送船(コアライラ) 烏モンテビデオ

發信局	送信時刻	送信法	使用液長	最大受信距離	記 事
船 橋	午後九時	摩ヲ晝迄送ス	四〇〇〇	約一〇〇〇〇哩	パナマ沖ヨリセントス沖ニテノ 外常ニ受信ス
鳳 山	午後六時	全文ニ回送信	六〇〇〇	右	船橋ヨリ野間宛ヲ轉送セン モセントス沖ヲ受信ス
N P P N パールハギ	午後九時半	全文ニ回送信	一〇〇〇〇	六七〇〇哩	摩上電カキトキハ先全ニ 受信ニ得
N B ダリエン	午前六時	全	全	右	ゴロン出港以來電強烈 ナラザル限リ受信ス
N S アナポリス	午後十時	全	右	一三〇〇〇	摩電カキトキハ先全ニ受 信ニ得
S O H リボデギネイロ	全	右	全	一五〇〇〇	時報ニ引續キ新聞ヲ

0135

レI H	全	右	全	右	六〇〇	〇	二〇〇	哩	送信ス
------	---	---	---	---	-----	---	-----	---	-----

(十二) 経線儀検測

〇午後九時二十分ヨリ三十分迄北繫船堀測ノ港務部ニ於テ發光信號ヲ以テ報時信號ヲナス

〇午後十時全所ニ於テ無線電信報時信號ヲ行フ

9^h — 55^m — 0^s = 〇 毎秒 — 50^s 迄 9^h — 56^m — 56^m — 57^m — 59 — 30^s = 〇

(十三) 石炭 搭載セズ

石炭商及重油會社ノ大ナルモノ多ク又其貯藏量モ豊富ニシテ設備比較的完備セルヲ以テ搭載ニ不便ヲ生ゼズ

(十四) 清水

搭載量(噸)	罐	水	2	1	2
	飲	料	6	0	
	糴	用	5	4	
	合	計	3	2	6

0136

供給會社名	C. Gross & Sohn, Hamburg 局		
價	20センチボ(15.4錢) 世國政府ノ好意ニ引無料		
搭載所要時間(時間)	5	4	0
記	船料ニ付不ト無ク得ニ宛ノ外ニ田板洗、驗、務、靈、思、ト シテ500名直送檢ヨリホ一ノボヲ導キテ港、費、不		

(十五) アス林ノ處分

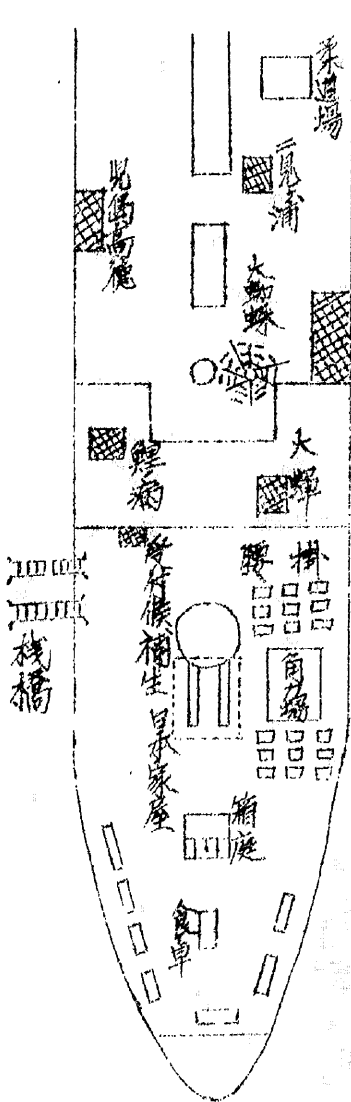
港務部ニ交渉シテ約三千噸積ノ灰船ヲ借用無料

(十六) 儀禮

内港ヨリ十里ニ碇泊セル重國軍艦ハラナト國旗ニ対スル礼砲ヲ交換ス

全艦ヨリ司令官ニ對スル礼砲及之ガ答砲(出入港共二回)

(十七) アットホーム設備概要



0137

① 上甲板以上、后甲板及中部甲板總天幕ヲ張ル、后甲板ニ側幕ヲ張ル、中部甲板ニシルドイ田板、后甲板ニ熾灯及藤花ヲ釣リ、信號旗ヲ飾ル

② 由甲板 七區兩舷ニダンス場ヲ作ル

七區八區ニ信號旗ヲ張リ、熾灯ヲ飾ル、長官室ニ裝飾ヲ施シ、次室、士官室ニ模擬店ヲ設ク

十一番砲廓ニ電燈裝飾ヲ行フ、軍樂隊八十二番砲廓内トス、所見ハ最后ノ所見欄ニアリ

次輸出品

家畜 毛詰 農産物 林産物 鑛産物

赤輸入品 食料品 煙草 飲料 織物類 油類

衛生状況良好、千人ニ對スル死亡率一六人（日本一九人、智利五〇人）

函通貨（ペソ）—— 七十七錢（ペソ）—— 一〇。センターボ

西ブエノス、アイレス在泊中、プログラム

十月一日	日曜	午	前	午後	後	夜
				在港在留邦人岸壁ニ歡迎		

二日 (月)	<ul style="list-style-type: none"> 在留民下士官兵半艇市 内案内 	<ul style="list-style-type: none"> 司令官各艦長幕僚陸上 憲訪問 在留民下士官兵半艇市内案内 候補生半艇上陸 	<ul style="list-style-type: none"> 池田武官主催晩餐會 シヨッキークラブニ於テ司令 官各艦長幕僚三名各 艦士官室三名宛河野中佐 計十七名出席
三日 (火)	<ul style="list-style-type: none"> 重國海軍候補生總員市内 案内 下士官兵半艇市内案内 (二日ニ同シ) 	<ul style="list-style-type: none"> 下士官兵半艇市内案内 (二日ニ同シ) 候補生半艇上陸(三日ニ同シ) 	<ul style="list-style-type: none"> 公使官邸ニテ公使主催晩餐 會出席者司令官各艦 長艦隊機關長河野中佐 先任副官計七名
四日 (水)	<ul style="list-style-type: none"> 旗艦ニ於テ荒井通輝西 正金支店長ノ講話アリ 准士官以上聴講ノ下 	<ul style="list-style-type: none"> 重國海軍案内ニ候補生 總員新聞社見學 在留邦人主催レセオニオン(アリ ンスヨウゲホル) 准士官以上艦務ニ差支ナキ モ及候補生總員出席 	
五日 (木)	<ul style="list-style-type: none"> 重國海軍案内ニ候補 生總員築港及冷蔵肉製 造所電気會社羊毛市 場見學 	<ul style="list-style-type: none"> 候補生下士官兵半艇上陸 	
六日 (金)		<ul style="list-style-type: none"> 全 	<ul style="list-style-type: none"> 公使官邸ニ於テ公使主催 晩餐會各艦士官室 宛出席
七日 (土)		<ul style="list-style-type: none"> 全 	<ul style="list-style-type: none"> 右

八日 日	<p>○旗艦ニ於テ存藤博士池田少佐ノ講話アリ准士官並ニ聴講ノコト</p>	全	<p>○公使官邸ニ於テ公使圭権ノ晩餐會司令官幕僚四名各艦士官一名宛出席</p>
九日 日	<p>○自三時至五時旗艦及出雲ニ於テ日弁人ヲ主トスルカソトホーム</p>	右	<p>○公使圭権晩餐會(コソトカソト)出席者司令官各艦長幕僚三名河野中佐今井軍醫中佐各艦士官堂士官三名宛計十七名</p>
十日 日	<p>○持伴官午餐會了テカソマルチニ將軍(南米独立ノ偉勲者)墓參</p>	司令官各艦長幕僚	<p>○公使官邸ニ於テ公使圭権晩餐會各艦士官三名宛出席</p>
十一日 日	<p>○大統領就任式</p>	觀兵式	<p>○公使官邸ニ於テ公使圭権晩餐會司令官各艦長幕僚三名各艦士官一名宛出席</p>
十二日 日	<p>○旗艦ニ於テ外人ヲ主トスルカソトホーム</p>	<p>○旗艦ニ於テ外人ヲ主トスルカソトホーム</p>	
十三日 日	<p>○候補生下士官兵半艦上陸</p>	<p>○旗艦ニ於テ午餐會</p>	
十四日 日	<p>○候補生下士官兵半艦上陸</p>		

十五日 (日)			大統領晚餐會
十六日 (月)	海軍大臣晚餐會		
十七日 (火)	出 港		

(五) 視察及見學

准士官以上見學場所、デナシオン、プレシヤ、ラソン、エホカ各新聞社、築港、冷蔵肉製造所、羊毛市場、水道水源地、農産物陳列所

(六) 亞國官憲ノ歡迎

司令官 艦長 士官	自働車四臺	外務省ヨリ
司令官 艦長 士官 各艦二名宛	接伴官中佐以下中尉以上	司令官 艦長 士官 各艦二名宛
司令官 艦長 士官 各艦二名宛	觀劇	新大統領觀劇會ノ際
司令官 艦長	晚餐會(公式)	新大統領主催
司令官 艦長 幕僚各艦 士官七名	晚餐會	新海軍大臣カリシヤ大将主催
士官總員	國際的競馬ニ會員席大 場セシム	グロツキー俱樂部名譽會 員トナス

0141

准士官以上下士官兵若干	活動寫真	四日間
司令官艦長幕僚各艦士官一名各候補生七名	濃厚に歓迎車中にて午餐	ラマダ海軍兵學校卒業生祭会時ニ此等下銅像除幕式ニ参列
司令官以下各艦士官若干名	一切ノ費用ヲ取ラス	ロザリオ見學ノ際
岸壁繫留料 淡水供給料 アス船使用料	無	料
〔備考〕ガリシヤ大將ハ日露戰爭中駐在武官トシテ東京ニアリシ人ニシテ亞國海軍現役唯一ノ大將且ツ熱心ナル親日主義者ナリ		
(2) 在留邦人ノ歡迎 准士官以上ニ對シプリンストジョーデホールニテ盛大ナルレセプション開催 贈物(本艦ノミニ分)		
グアスタイレズ市大寫眞帳	三冊	邦人一同ヨリ
全地圖	大三枚 小一七三枚	全右
繪葉書	六六三組	全右
ビール	六六三杯	全右
菓子	六六三包	全右

0142

蓄音機レコード	二十四枚	婦人有志者一同
雑誌	四十丸冊	尾形芳雄

(3) 池田駐在武官主催、大晩餐会(シヨッキ俱樂部)アリ
中村公使ノ歡待

司令官艦長幕僚各艦士官三名宛	晩餐會	アラサホテル(當市栄二)
士官以上数回	晩餐會	公使官邸

(4) エナシオン新聞社ヨリ新聞若干寄贈
(5) 司令官主催

在留邦人千余名	アットホーム	浅間出雲
接伴官一同	午餐會	浅間
亞國人千余名	アットホーム	浅間
亞國官憲	午餐會	浅間

亞人口種族 人口百七十万人 白人 黒人ハ極メテ少シ
亞風俗言語 風俗巴里ニ倣ヒ流行ヲ追フモノリカ以上ナリ リカ比ニ般ニ
上品ナリ

言語スバイン語 上流社會ハ佛語ヲ語ル者多シ 服装夜間外套着
用ヲ許ス

交通 日本ト交通ハ次ノ四種ナリ (1) 紐育經由 (2) パナマ經由 (3) ケコ多シ

經由 (4) アンデス横断鐵道ニテバルパライソ經由

吏邦人ノ状態

會社銀行商店員一四〇名 貿易商一七〇名 飲食料品販賣 四八名

↓(珈琲店開業者成功者) 工場労働者六五〇名 洗濯業 二二名

車馬自働車運轉手 二名 大工九名 官ペンキ職 一六名

地名所

(1) 建物一般ニスペイン風ニテリカ比シ屋根裝飾著ク眼ニ付ク

(2) 市街

(3) アズダデマヨ 高層屏立ス長さ一哩半幅半間 地下電車アリ便

所ニ地下ニアリ東端ニ政廳西端ニ議事堂アリ

(4) フロリダ、デパートメントストア屏立ス市民ハ好テ散歩スル多ク午後五

時ヨリ七時ヲハ車馬通行止トナル中央ヨリ少シク西ニ市内岸ノ高建

築物アリエレベーターヲ頂上ニ登ル全市一望ノ内ナリ中央ヨリ少シク東

ニ第一流ノジヨッキークラブアリ東部ニ海軍俱樂部及ビパラザホルアリ

(5) コリエンテス 劇場活動寫真ダンスホル曲馬手品飲食店等ヲ滿ル

- (3) 公園 (パークモ)
- (1) アルビエル 上流家庭住宅街
 - (2) パレルモ 南水茅 (ニミテ) 競馬場 (ジヨウキ) 倶楽部所有 (動物園 植物園 農産物 陳列館 及び 美シキ 薔薇園) あり 競馬 毎日 曜 祭日ニ 開催セラル
 - (3) レザマ 歴史博物館 あり
 - (4) ハポネス 棧橋ヨリ パレルモ 公園ニ 行ク 途中ニ あり 日本 景色 夏ノ 遊覧地 ナリ
 - (5) 其他ノ 公園ハ 計画 中ニ モナリ
- (4) 廣場 (プラザ)
- (1) マルチン マルチン 將軍ノ 銅像 あり 周圍ニ 美術館 及び プラザ ホテル あり
- (5) 停車場
- (1) レティロ 停車場 新棧橋 ト マルチン 廣場 ト 中間ニ あり 北方 行 列車ノ 出所
 - (2) ワンス 西方 行 列車 發車ス
 - (3) コンスタチオ ション ラプラタ 行 列車 發車ス
 - (4) 彫像 美人ノ 露骨ナル 裸体像 公園内ニ 多シ
 - (5) レコレタ 墓地 大ナル 費用ヲ 投ジテ 造レル モナリ エルビ 平山 街ト コロシ 劇場 通 トノ 交又 点ニ あり
 - (6) チダレ レティロ 停車場ヨリ 電鐵デ 三十五分 有名ナル 水郷ニシテ 数個ノ ボート 倶楽部 あり

0145

(7) 電車「レライ」停車場ヲ起矣トスルモノ

大通リニ出ルニ 九二四九八番

郵便局行ハ 二四九八番

パレルモ公園行ハ 八七番停車場ヲ過ギ一番目、廣通リニ北西ニ行クニ五番ニ

テモ可ナリ

港見物ニ A、B、C 番

(10) 番地

市街ニ總テ丁ヲ首番分ツ東西ニ走ル街ハ東ヨリ起算ス南北ニ走ル街ハ西

街ノ北側リバガビヤ街ヨリ起算ス

(甲) 買物 毛皮類 缶詰牛肉 葡萄酒 洗濯石鹼

(乙) 航海記事

(1) 出入港日 グラスアイレス出港十月十七日 モンテビデオ入港十月十八日

(2) 吃水

入港時	出港時	前部		后部	
		時	分	時	分
二五	二五	—	—	二六	—
—	—	—	—	—	—
五	—	—	—	—	—
二五	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—

(3) 石炭

(4) 清水

消費量	入港時	出港時	
四 九	四 〇 九	四 五 八	行 動 用
三	五 五	五 八	平 常 用

入港時	出港時	
八 五	一 一 三	缶
三 七	三 〇	飯
五 四	五 四	雑

(5) 患者

候補生 受診 八 休業 三 下士官兵 受診 一五 休業 五

(6) 航海状況 天候良好

附ラプラタ港

人口十一万

港 河流ヨリ港内へ狭水道ハ吃水二十六呎ノ艦船ノ通航隨時可能ナル様波深シアリ入港ノ場合吃水十五呎以上ノ艦船ハ港口ヨリ前後各一隻ツツ

汽船ヲ要ス Grand Canal De Cebu Manila 等ニ數多ク繫船岸
壁ヲ有ス

三 清水 岸壁ニ導ケル水道栓ヨリ支給ス

四 石炭 貯藏量ニ万五千噸 載炭カ一日五。乃至八。噸 價格一噸約五。志

五 食糧 亦豊富ナリ

六 水先人 附近ニ無免許水先船營業スト去フ 注意ヲ要ス

七 博物館 有名ナルモアリ

バイヤブランカ港

人口七万五千

八 港 次、諸港ヨリ成ル河港ナリ

(1) ベルグラノ港 水深大ニテ良錨地 水道ノ最浅部ハ最低潮時三十二呎

港ノ通路ハ十八呎ナレ共高潮時六呎水ニ七呎ノ艦船入港可能ナリ

(2) インジエーロ・ホワイト港 水深二十四乃至三十呎丁字形棧橋アリ大南鉄道ノ

終英ニテ繫船設備完全ス ミリトル港ノ水道ハ二十五呎

(3) ガルバン港 水深十八乃至三十呎 バスアリス大西洋鐵道ノ終英ニテ港内

設備ハ公鐵道会社ノ所有ニ屬ス

三 清水 繫船岸壁及ビ棧橋ニ導ケル水道栓ヨリ支給ス

四 石炭 大南鐵道会社棧橋ニ於テ列車ヨリ直接艦内ニ積込台ヨリ得價格一噸五。志

四志

(五) 食糧品 相當ノ價格ニテ補充スルコトヲ得ルモ野菜ハ豊富トハ吉難シ

(六) 船渠 ミリトル港ニ乾船渠アリ長サ七。六呎幅八五呎深サ三二呎九吋ニシ

テ個々ノ水閘ヲ有スル三個ノ船渠ニ分ツコトヲ得

(七) 輸出品 穀類 凍肉 羊毛 羊皮

(八) 輸入品 石炭 木材 針金類 鐵道線路材料

第十 モンテビデオ港

(一) 港 ニ重防波堤依リ商港及外港存タル商港ハ三三呎アリト称セラレ繫船岸

壁ヲ有シ船車連絡ノ設備完全シ重ニ客船ニ便ス外港ハ軍艦化貨物船ノ錨地

ニ當テラル水深三二呎ト称セラルモ本艦炭水ヲ搭載シ吃水二十八呎内外トヤ

艦底ハ推進器軸ノ下方一呎半マデ軟泥ニ埋リ(約六七呎)為ニ五以下ノ風ニ入

艦首方向変移スル出港ニ當リテハ少シク浅キ所有リシ為メ防波堤口ニ達スルニ時

間十五分ヲ要セリ但シ出雲艦手ハ本艦ヨリ吃水少キメ容易ニ出港スルヲ得

港内ニテハ双錨泊ヲナスヲ要ス

防波堤外河流ヨリ通路ハ長サニ涅半幅六一。米水深最低潮時三呎

ニ淺深シアリ將來三十九呎迄淺深スル計画ナルモ水深變動極リナキヲ以テ注

意ヲ要ス

(二) 船渠 乾船渠二個正モ船幅四十五呎以上ノ船舶入渠ニ適セズ

(三) 投錨位置 北緯 37° 50' 40" S 88° 36' 50" W

錨位線北十度東 水深二十五呎

(四) 天文台 海圖上 *Compassionate High Building* トアルハ天体氣象

觀測所 *Observatory* 標準時正午ニ報時球ヲ落下ス

(六) 砲台 *Canon* ニ於テ答砲ヲ行フ

(七) 上陸棧橋 *Wharf* ノ西側ハ全部上陸棧橋

(八) 郵便局 *Post Office* 上陸場ヨリ十町

(九) 海軍官憲 海軍省(大臣ハ陸軍大臣兼摂ス)海軍々令部

(十) 無線電信 ナシ

出在港艦艇 (相) *ミナスセラス* *高モンテビデオ* *ウルカイ*

出石炭

炭種及產地	カーガノ炭	英國
會社名	<i>Wilson & Son Co</i>	
搭載量(噸)	1 3 3 0	

0151

0152

單價	26.3 糸		
所要時間(時刻)	1 1——14		
搭載方法	四隻ノラゲ一引籠ニテ手送搭載		
記	石炭十五万噸ノ貯藏量アリ 重油三万噸ノ貯藏量アリ 油貯積ハ能力一時間四十噸 貯積ハ油一噸ニキ七志六片 油送管積込能力一時間一。噸管先端、来ル所水深三九呎 價格一噸七五乃至八。志		
搭載量(燈)	雜水	2	7 0
	飲料水	1	0 0
	雜水	3	0 8
	合計	6	7 8
供給会社名	A. Castel. Co.		
單價	90セツシエス(148.5 銭)		

(土) 清水

塔載所及時間	13——40
塔載方法	50噸積 噸積塔給水船ヨリ
記	發射ニ適ス水船ハ五十噸積ノ船ヲ共一日ニ五回乃至入回往復ノ事ヲ得
豐富ニテ良質トシ。乃至一五。噸積水船ヲ支給ス一噸一幣五。仙	
灰芥、處分 港務部ニ交渉シテ約ニ噸積ノ灰船ヲ借用無料	
儀制入港、際、砲台ト國旗ニ對スル礼砲ヲ交換ス。大統領來艦、際、礼砲ヲ發射	
港内ニテ礼砲ヲ發射スルニ政府、許可ヲ要ス	
輸出出品 羊毛、皮革、羊皮、ターロー、グリース、馬毛、牛肉、骨	
輸入品 小綿、毛織物、鐵器類、葡萄酒、錫、米、砂糖、塩、石炭、木材、絹物	
食糧品 豐富ナル共價格一般ニ低廉ナラス	
通貨貨 一ツソリ——壹圓六十五錢	
モンテビデオ才在泊中、プログラム	
月日曜	午 前 午 後 夜

0153

(注) 交驩

(1) 在留邦人ノ歡迎(五名)
市中案内及繪葉書 モンテビデオ地圖若干寄贈
(2) 由村公使ノ接待

<p>十八日 (木)</p>	<p>入港 。浅間 出雲 載炭</p>	<p>。警手下士官半舷上陸 。司令官各艦長陸上官憲 訪問及大統領謁見</p>	
<p>十九日 (水)</p>	<p>。浅間 出雲 警手 載炭</p>	<p>。候補生半舷上陸</p>	
<p>二十日 (金)</p>	<p>。出雲ニテ候補生総員ヲ シ池田少佐及公使館書記 記生講話(智利國ニ 関シ)准士官以上聴講 差支ナシ</p>	<p>。旗艦ニテ午餐會(大統領 臨席) 。浅間 出雲 下士官半舷 上陸 。候補生半舷上陸 。陸戦隊四時十五分艦落 ニテ上陸市中行軍政廳ニ至ル</p>	
<p>二十一日 (土)</p>	<p>。下士官半舷上陸</p>	<p>。出港</p>	

司令官艦長幕僚 各艦士官二名宛	晩餐会	ポラド、ホテル
--------------------	-----	---------

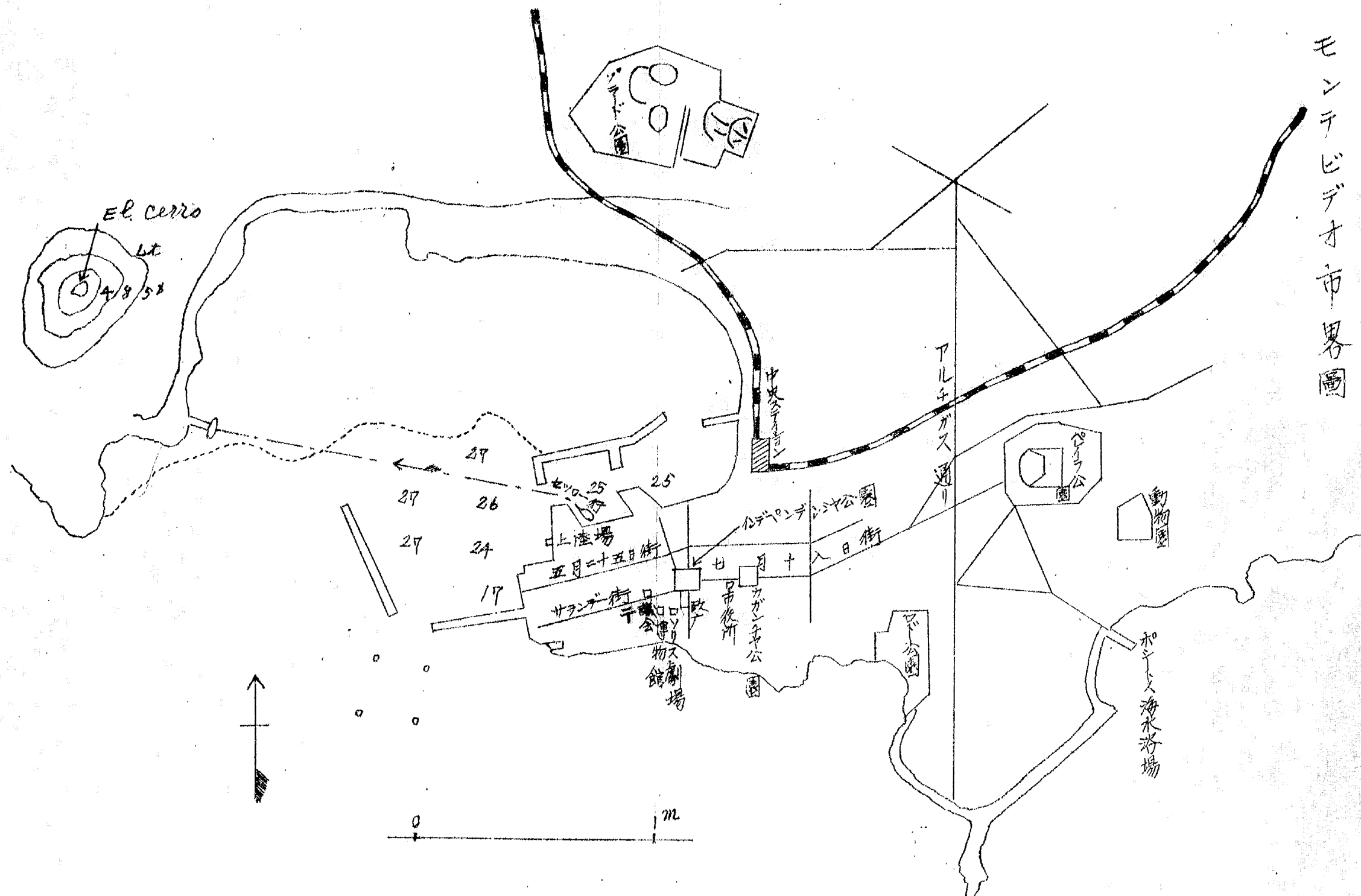
(3) 烏國官憲ノ接待

司令官艦長	自働車四台	提供
司令官艦長各艦士官七名	午餐会	海軍大臣主催 ポラドホテル
候補生總員	市見物公園ニ茶菓	海軍兵學校生徒案内
下士官兵	活動寫真	工廠長案内 下士官兵集会所ニテ

(4) 司令官主催

烏國官憲及大統領	午餐会	浅間
在留邦人五名	茶菓	全右

(5) 人口三十五万 南米ニ於ケル小巴里ト称セラル(巴里ハバノスアイレス市)
 (6) 名所
 (7) 市街



モンテビデオ市界圖

0156

の七月十八日街、五月二十五日街、サンデー街ハ最ニ繁華ナ街

のアルチウス通りハ幅廣ク住宅街ナリ

の公園

のブロード花園薔薇園多樹電車ニ番片道六仙四分ヲ要ス

のロードラミス海水浴場パルケホリスアリ電車五五三三番片道四仙

三十分ヲ要ス是ヨリホシートス海水浴場ニ通ズル海岸道路ノ風景佳良

のペレイラ目下工事中

のホシートス海水浴場電車六三三三番片道六仙三十分ヲ要ス

の動物園電車三八三九番片道八仙六木土日曜日ノ午後開ク入場

料十仙

のセツロー(砲臺アル小山)風景最良砲台ハ出入ハ自由ナリモンテビゴトハ

山(此ノ山トト)が見エルト云ク意味ナリ電車十六番片道十四仙一時間

二十分ヲ要ス小汽船十二分毎ニ出ル片道十仙五分ヲ要ス桟橋又ハ

電車停留所ヨリ自動車ヲ頂上迄往復スルニ一パソニテ可ナリ

の桟橋ニ飯ル時急グ者ハ、A. D. M. M. M. T. 書キル電車ニ乗ルヘシ

① 郵便局ハヤシゲ一街ヨリ日本行封書ハ十二仙葉書八仙
 ② 自働車三人迄ハ元同額在モ四人以上ハ倍額トス
 ③ 買物靴

逃亡者出港日、午前半航上陸ニ於テ工藤ニ等機關兵逃亡ス
 馬航海記事

① 自モシビゴオ至ケルカタウン豫定航路表

日 時	乗 船 名		航 路	航 程	累 計	総 率
	目 標	方 位				
21 時 4 P.M.	十 Pt. Cavellano △ 元	N	00 224	7	7	<small>東洋航路 船名 船主</small>
	Letballist	N	84 E	64	71	
	35° 4' 3 10—0 W		90	2247	2318	
	Greenport	S	87	1418	3736	
	防波堤東 端 △ 元	S	S 4 E	2	3738	
8 時 2. M		S 80 W	00 224	1	3739	

④ 出入港日

十月三十一日出港 十一月八日夕浦多入港

③ 汽水

后部	二八—四五	出港時	入港時
前部	二八—五		二四—六

④ 石炭

出港時	一六三五	行動用	平常用
入港時	五八四		一三〇
消費量	一〇五一		二一

⑤ 清水

雑用水	二一
飲料水	一〇五一
缶水	一〇五一

出港時	二六六	九七	二二二
入港時	一三〇	八五	七八

の業者

候補生

受診 五

休業 二

下士官兵

受診 一〇

休業 六

の航海状況

大西洋中央ニ於テニ三日間海上稍荒シモ風力六ヲ超テテ私暈者ヲ生ズルニ至ラス一夜霧ヲ生ジタルコトアルモ探照燈ヲ矣スルニ至テ概シテ平穩ナル航海ニシテ長濤アル時々海面油ヲ流シタル如キコトアリ

潮流ハ引ト記載ノ通りナリケガタウンニ接近シ北流ノ寒流中ニ多数ノ鯨ヲ見タリ

の行事

十月三日午前候補生ノ艦砲射撃續イテ基本演習ヲ行フ

0160